

畑日記

秋葉 健太

毎日忙しく走り回っているお坊さんの姿から師走と言われるのは12月のことですが、今月は花苗のセールから始まり、花の注文配達や公園の植え込みなどなど、駆け抜けるようにして仕事をこなしてきた印象があります。

冬の花を育て始めた最初の頃は、夏の暑さでダメになってしまった花が大量に出てしまい、その後の生育含めセールの時にたくさん花を並べることができるか不安がありました。何とか間に合わせることができました。(正直なことを言うと、サクラ草が少ない等、いくつか至らない点もあったのですが・・・)中には連日足を運んでくださったお客様もいて、今回も大盛況の内に終わることができました。お越しくくださった方々、ありがとうございました。

公園の植え込みでは、内職が忙しい日と重なってしまったので、いつもと植え込みに参加する人も人数も違ったので不安があったのですが、なんてことはなく無事終わることができました。人数が少ないながらも、皆が協力しつつ仕事をこなしてくれたのも良かったと思います。職員が近くにいないだけでも、お願いされた仕事を真面目に取り組んでくれるのはありがたい。あと、今回印象深かったのは藤牧さん。多分植え込み初参加だと思うのですが、普段から内職でも外作業でも積極的に動いてくれる方で、この日も一番土を掘り返した面積は多いかもしれないと思えるほど、たくさん動いてくれました。声をかける度に「よし、頑張ろう!」と元気よく応えてくれるので、一緒に仕事していて気持ちいいですね。



また、今月の剪定では樹木の剪定だけでなく、草抜きの作業もお願いされることが多く、そうなる草抜きの作業はメンバーに任せきりになることが多いのですが、今月は遼さんの働きがピカイチでした。個人のお宅でもとても働いてくれて、特にすごかったのは東六月町ひまわり作業所での草抜きの手際の良さ。一番広い面積のところを遼さん一人に任せ、半日以上はかかるだろうというこちらの予想を裏切り、半日かからずに終わっていました。そのおかげで、その他の作業もスムーズに終わることができたので大助かりでした。

そして今は、ありがたいことに年末恒例となっている大量の寄せ植え作りを行っています。これを書いている現在も絶賛作成中なのですが、この仕事では昨年に引き続き奥さんの仕事ぶりが輝いています。お願いしているのは、職員が鉢に苗を配置して、植え込んでかたちを作った後、最後の土入れの作業。彼の丁寧な性格が、寄せ植え作りにもとても役立っていて苗を雑に扱わず、土を丁寧にに入れてくれるので安心して任せられます。



そんなこんなで気づけば年の瀬。早いものです。もう少し暇があるといいかな、と思うときもありますが、今後も仕事をいただけるよう、みんなで目の前の仕事を一つ一つ真面目に取り組んでいきたいと思っています。

奥君日記より (2020年11月)



- 2日 さて今日より11月で新しい職員、「荒木恵美さん」が入った。一生懸命皆に皆の名前を覚える姿があった。とても素敵だ、と思った。でも、きっと始めに覚える名前は水越君だと思う。感じの良さそうな人だ。毎日来ると良いね!
- 3日 さて、本日より3・4・5日と葦の会で花のセールをやる。誰が売り子なのか?今日は文化の日で休み、売り子さんご苦労様でした!
- 5日 今日でセールも終わりなので「シクラメンを買った俺が居た!」畑では、セールから戻ってくる花のために花の移動をした。今日は竹ノ塚センターへ花売りの松本・島田さんだ。沢山売った様だ。畑にもお客さんが来た。そして、もう一人職員で「木根さん」と言う女性が入った。今日で花のセールも終わった。
- 9日 自宅から来た俺は、遅刻してしまう。自宅からだとは何気に遅くなってしまう、気を付けないと駄目だ。仕事はギンナン箱、大。水越君・桑原君・俺の三人だ。今日は、枠作りだけ。
- 10日 いきいき水彩では「綿の花」を書いた。大川先生曰く面白いね!今回の絵は、俺も皆も難しかった様だ。面白いと思うのは、遠足芋ほりにホームの桑原君も行ったのに楽しかったのか何も言わず、今度は鉄道博物館に行くと言う桑原君だ。今日は東武動物公園へ水越君達が行った。B班の畑も少人数だ。箱作りも忙しいので、本来なら畑班の桑原君は一日箱作りだ。
- 11日 さて本日は「職員内堀さんと花畑ピックAへ花売りに行く!」今日は木枯らし1号が吹き、寒かった花売りだ。内堀さんと話が合うので楽しかった俺が居た。花売り後は、草加にある「さかの医院」へ寄る。内堀さんの作った寄せ植え3個届けた。今日は楽しかったと思う。
- 13日 さて今日は、箱作りメンバーに選ばれた。「银杏ミニを俺と水越君で作った」水越君は黙って仕事をすれば、もっと沢山作れたかもしれない。俺よりも早く打てる「どっかで損をしている」感じ。でもそれが水越君の良い所かも知れないが・・・?そして毎日が日光林間学校?みたいなホームは、救いが「世話人さんの力」だと思う、本日は本間さん、夕飯で出された「沢庵」が美味しかった。
- 14日 土曜の今日は「内職が忙しかった!」土曜の給食当番は俺が多い様だ。自宅に戻ると「シクラメンが枯れかかっていた」水が足りなかったみたい。
- 18日 内職も忙しいが俺、水越君、松本君は箱作りだ。良く話す水越君だが、今日は沢山作ったね。
- 20日 一日北鹿浜公園の植え込みをする。午前は見たい、まだ大丈夫そうな花を抜く。冬から春に向けての花を植える。何時もはあまり参加しない久保君が居た。そして俺は、藤牧君と越前屋さんも手伝ってくれたのが嬉しいし印象的だ。
- 23日 大学ラグビー早稲田 vs 慶應を兄と観戦していた。早稲田大学が勝って良かったね。二人とも早稲田、好きだ。
- 24日 今日から畑班で、俺は午前鉢に底石を入れる作業、午後は石を入れるネットがなくなると石の仕事は出来なかったが?島田さんと花集め、増田さんと「植え替え」をする。しかし俺達、あまり上手ではないらしく島田さんに直してもらっていたのが多い感じた。
- 25日 午前は榎崎さんと寄せ植え作りだった。午前の時間では、9個しか作れない俺達だ。でも榎崎さんの寄せ植えは綺麗に、まとまっていると思う。畑の憩いの時間は、ほとんど水越君が主役の会話だ!その水越君は、島田さんと午後にポット上げだった。午後には秀島さんが助人で、嬉しかった俺が居た。



作業所日記

内堀 真樹子

今年もあと一か月で終わりだね！と桑原さんが毎年言う季節を感じる言葉が出る時期になりました。まさしくもうすぐ師走。あっという間に一年が経とうとしています。今年も新型コロナウイルス感染拡大予防の影響で客先からのお仕事がいつもの半分以下になるなど、少ない時期がありましたが、やっと内職や木箱のお仕事も増えて年末の大忙しの雰囲気になってきました。

木箱は、ギンナンの注文が立て続けに入り、作業場から木箱を作成する金槌の音がとても賑やかです。出来上がった木箱を検品するために吉井職員が作業場にいると、水越さんは嬉しくなってしまらしく、吉井職員と話をしながら木箱製作を頑張っています。奥さんや桑原さんたちベテランメンバーも作業を楽しみながら行っていました。

つい最近では木箱の納期が迫っていたので、「頑張りまーす」と言って、池田施設長も木箱に仲間入り、メンバーも活気あふれて行っていました。

内職のお仕事も、2社から大量のギフト用の箱折



りのお仕事や、贈答品の中身入れや検尿の採尿セットの内職、時期としては例年より少し遅めですがカレンダー封入封緘、今年ならではのマスクケースの封入封緘などとぎれることなくお仕事をいただいて、毎日納期を気にしながら忙しく作業を行っています。

色々な作業が多い中、最近、職員の間で良く耳にするのが、大塚さんがとても内職が上手になったという事です。話している職員も嬉しそうです。確かに出来ることも多くなって本人も自信がついたのかしら？「走さん、たくさんできるようになってすごいね！」と褒めると、照れくさそうな表情の走さん。これからもがんばってほしいですね。検尿の採尿セット中身が入った袋閉じ作業は宮島さんもできるようになりましたし、みなさんこれだけいろんな作業をしているだけあって、どんどん上達しています。メンバーは作業を覚えていくに伴ってスピードも上がっていくのでいつも感心します。私は一緒に作業をしている時に上手に仕上げられない時は、よく幸坂さんの作業の手の使い方を真似すると、とてもきれいに仕上げることができ、スピードも速くなります。でも、神

業に近い手の動きがあり、真似をしたくても真似が出来ないことの方が多いです。



そしてこの時期、内職仕事ではありませんが、毎年恒例の竹の塚団地の落ち葉回収があります。(畑で腐葉土を作るためです) 竹の塚団地の4か所に落ち葉の袋がまとめられてあり、4か所を回るとトラック満載になるくらいの量です。その作業を花房さんは毎年11月中旬になると気にかけてくれます。今年も11月24日から落葉の回収をスタートしました。落ち葉回収のリーダー的な花房

さんと時々斎藤さんも一緒に回収に向かいます。まるで玉入れ競争のように落ち葉をトラックに入れてくれるので、作業もすぐに終わります。

12月の大掃除までにまだまだお仕事は続きますが、明るく元気に楽しく頑張りましょう。

カルチャー教室 今後の予定

さをり・水彩画 12月はお休みです。

習字 12月 9日

陶芸 12月12日

あしの家だより



【西新井ホーム】

石井 理恵

だんだんと寒くなって来て、メンバーの皆さんもトレーナーにジャンパーと重ね着をする季節になりました。まだ日差しの強い日もありますが夜は急に気温も下がって寒くなるので、脱ぎ着できる洋服を選んだり、皆さんのお部屋の室温調節したりと天気予報が常に気になるところです。和也さんと明久さんは前日から「明日はトレーナー着る？ ジャンパー着る？」と明日の服装の確認をします。勝さんは休日のサイクリングと月に一度の自宅帰省を楽しみにしています。今月から行き始めた遠足も、11月後半から12月初旬の予定だった3班は、コロナウイルス感染が急に拡大した為、延期となってしまいました。行けなくなってしまったメンバーは楽しみにしていたのでとても残念そうです。コロナが少しでも早く落ち着いてくれる様に願っています。奥さんと裕さんも週末に自宅へ帰られるのでコロナに気を付けて頂いています。まだ、これから冬本番。コロナだけでなくインフルエンザもはやる季節でもあるので、手洗いとうがい、マスク着用で防いで頑張っていきたいと思います。

【西伊興ホーム】

佐久間 直子

だいぶ冷え込んでまいりました。今年の秋、冬はインフルエンザそしてコロナウイルス。手洗い、うがい、手消毒など行っていますが、手、顔などカサカサになりはじめたので、保湿のクリームを塗って頂く声かけもしています。クリームが顔についたまま作業所に行こうとする人もいて「鏡を見てきて〜！」と言うと恥ずかしそうに慌てて鏡を見に行く事も…この頃は上手に塗っているようです。楽しみにしていた遠足の芋掘りに、西伊興では青木さんが参加しました。お天気も良く暖かくてよかったです。お芋は自宅に持ち帰って食べたようで「美味しかった」話してくれました。順番で行く事はわかっているても当日になると「いいなあ〜」と話すメンバーさん、全ての場所に参加したい気持ちがあるようです。大勢で行けないので、今回はいくつかのコースの中で、自分が行きたいところを選んだんですね。我慢ですね。作業所の秋祭りも中止となってしまいましたが、花売りセールが開催され、安部さんも花売りのお手伝いをして帰って来た日は、「いっぱいお客さんが来たよ」嬉しそうに話してくれました。負けずに松本さんも花売りに行って来ていっぱいお客さんが来てくれてたと話していました。「お昼何食べた？パン食べたよ3個美味しよね」花売りのお話からお昼ごはんの話になってしまう2人、ほっこりしますね(^) 毎年楽しみにしていた、元淵江公園で行われていたの光の祭典も中止となり、残念。ホームのクリスマス飾りで少しでも楽しんでいただけたらと思います。今年も後1ヶ月で終わりですが、来年こそ楽しい事があることを願って、体調管理に気をつけていきたいと思います。



< 花売り情報 >

12月 3日(木)・15日(火)・23日(水) 竹ノ塚センター

12月 9日(水) ビッグ・エー花畑店

12月10日(木) ベルクス南花畑店

12月16日(水) ビッグ・エー南花畑店

12月17日(木) ベルクス古千谷店

編集後記

今年の年明けの時、こんな一年になろうとは誰が思ったでしょう。ただただ感染拡大防止の為の我慢と、感染に対する不安の中で過ごした年でした。皆様、元気にそして穏やかに年末年始をお過ごしください。来年、少しでも良い方向に向かいますように。良いお年をお迎えください。(池田)